



# 11月の園だより

社会福祉法人 大塚子ども  
のぞみの会 心れあい館

分園長 関 弘子

平成30年11月発行 No.122

急に涼しくなり、また朝晩と昼の気温差に、衣類の調整に頭を悩ませる今日この頃です。  
先日、お子さんは近くの公園に遠足に行ってきました。自然の中では、お子さんたちは、遊びの工夫を始め、遊びを展開していきます。そして、幼児クラスになるとあまり大人が介入しないほうが、コミュニティーが深まります。泣いている子がいれば、側に行き声をかけたり、皆で何かをするにはそれぞれ役割があり、それをリードするお子さんがいたり、調整するお子さんがいたり、仲間に入る為にはどうすればいいかを学んでいたりします。見守っていると実に面白い興味深い光景を目にします。

来年度入園希望の方が、園見学に見えています。その時に多く聞かれる質問が「お散歩はいかれるんですか？」自然の中で得られる事を大切にしたいと思っていっぱいやるのですね。

お子さんは楽しい事、心地いい事、体験、感覚を通して学んでいきます。そこに大人のエッセンスを1滴落とす事で、体験が知識に変わっていきます。お子さんは正直ですから、楽しい体験は繰り返し、発展していきます。つまらなければやめてしまいます。この違いは何でしょう。好奇心をくすぐる事、ちょっと難しい事、皆さんはどう考えますか？

2歳児クラスになると遊びの中で見立てられるようになってきています。絵本で見たものや、体験したものを思い出してお友だちと再現しています。今日は“七ひきの子やぎ”をしていました。ワクワク・ドキドキする体験が環境の中にたくさんあるといいですね。

リトミックは、楽しんで参加しているお友だちもいれば、参加できないお友だちもいます。先日のリトミックの時、「先生全部やったよ」最初から最後まで参加できたお子さんが言った一言です。“やりたいけど、やれない”思い、お子さんはいろいろ葛藤しながら頑張っていたんですね。講師の先生も、担当の先生も、その子の時期、タイミングをあせらず待っていた事、運動会で頑張れたことの自信もあったのでしょうか。感動した出来事でした。

園長 高尾 順子

## 行事予定

- 13日(火) 身体測定(りす・うさぎ)
- 14日(水) 避難訓練(鹿島小合同)
- 15日(木) 乳児健診  
身体測定(ひよこ)
- 16日(金) 誕生会
- 17日(土) 移動動物園
- 29日(木) ひよこ体重測定



### 平成31年度・新入園児入園手続

11/1~11/19 郵送受付が始まっています。  
窓口受付は11/19~11/30です。  
市配布のしおりをご覧ください。



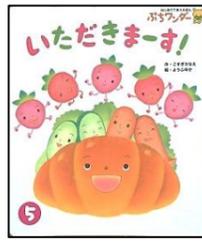
### 絵本の紹介

#### 《ひよこぐみ》



金魚からはじまり、色々な動物たちが「くっついた」と、次々にくっついていきます。チュウをしたり、鼻をくっつけたり、手をつないだり…。最後は、おかあさん、おとうさんとほっぺたをくっつけて「くっついた」をします。

#### 《りすぐみ》



ロールパンの中に、レタス、キュウリ、ウインナーが「いれて」とやってきて「いいよーぞ」と仲良く入っていくお話しです。言葉のやり取りを楽しめます。

#### 《うさぎぐみ》



楽しい『おもちのチャチャチャ』の歌に合わせて進む絵本です。みんな歌いながら読んでいます。

### どうして話せるようになるの？



赤ちゃんは生まれた時に既に言葉をもって生まれてくるわけではありません。言葉の修得能力だけではありませんが、言葉そのものは生まれてから吸収し身に付けていきます。話ことばが完成する3歳くらいまでの間は、充実した話し言葉の環境がなければ当たり前のように話せるようになりません。0・1歳の子どもにいくら語り掛けても子どもからはっきりとした返答はありません。でも、語りかけがないのでは“言語の敏感期”にいる子ども達にとっての環境が整っていないことになります。こどもたちの吸収していきこうとする力が発揮されないことになってしまいます。言葉を話せるようになるためには、いくつかのステップがあります。わかることからわかる言葉・言える言葉。氷山にたとえるなら、見える部分が言える言葉。見えない海面下にあるわかる言葉とわかることからの部分の方が圧倒的に巨大です。この見えない部分にどのくらい配慮すべきか、どのくらい充実させていかなければならないかが問題なのです。ですから生まれてから話せるようになるまでの間が大切なのです。その時期にわかりやすい言葉でゆっくりと話しかけていく事が重要なのです。今この時期にいるお子さんと 読書の秋と言われるこの季節に、絵本を読んだり、会話を楽しんで見てはいかがでしょうか。



### 《保育参観・個人面談ご参加ありがとうございました》

うさぎぐみさんは、初めての保育参観。ママやパパが来てくれた嬉しさといつもと違うという緊張で、なかなか普段の姿は見せてくれないうさぎぐみさんでしたが、アンケートの中には普段の様子が他のお子さんから伺えることができました。ご家庭でお子さんが話してくれる内容が理解出来ました。などの感想をいただきました。ひよこぐみ・りすぐみさんの個人面談では、園での様子が聞けて良かったというお話が出ていました。ご参加くださいました保護者に皆さまお忙しい中ありがとうございました。お仕事でご参加いただけなかった方も何かお気づきの点がありましたら、職員にお声をかけてください。

### 〰〰〰〰〰

“〇〇ちゃんは、ひよこぐみさん一緒なんだ”と朝登園してくる友達を見つけ声をあげて喜んでます。朝のお集りも楽しい時間。『あさの歌』を身ぶりも付けて歌ったらお名前を呼んでもらって「ハイ」お返事も出来るお友達も出てきています。お風変わり目覚めないお友達を優しくトントン“起きて”ととてもほほえましいです。

### 〰〰〰〰〰

「手をつなごう」と声をかけられ、お友達と手をつないで散歩。ちょっと前まで2~3m歩くと「あれあれ・・・手を繋いでね」と何回も声をかけていたのに、今ではとっても上手につなぎ、お互いのペースを合わせているように見えるほどです。転んで泣いているお友達には「大丈夫?!」優しくなでてあげることもあります。

かして…



### ひよこぐみさん・りすぐみさんは、全身を使っての活動が大好き♡

のぼれたね



がばって？



### うさぎぐみ、みんなで一緒にすることが楽しくなってきました。

### 〰〰〰〰〰

誰から声をかけているのではないのですが、いつの間にか5~6人でおなじ遊びをしているうさぎぐみさん。狭い所で「〇〇ちゃんが！」と喧嘩になっていたのが「いいよ一緒にやろう」と言う声が自然に聞かれるようになってきています。まだまだ譲れずに喧嘩になる事もありますが、お友達と一緒に遊ぶ楽しさをわかってきたようです。

ジャー



みててね…



くるるまぜまぜ



バルンダでお花の水やりのお仕事も泡立てのお仕事もママみたくて大好き！

お知らせ  
先日お知らせいたしましたように、10月31日当法人理事長 石坂 孝喜儀 76歳にて永眠いたしました。父母会より生花を頂いております。保護者の皆様、ご参列いただいた皆様、御礼申し上げます。